

哲学思想基本研究Ⅳ (その2)

2 units 2nd-year(2nd semester)

Michio Ishida · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) ヘーゲルの『法(権利)の哲学』を読みながら、市民社会や国家のあり方について考える。

Outline) 欲求の体系としての市民社会とはいったいどのような仕組みで成り立っているのか。社会における、司法活動、法律とはいかなるものであるのか。国家の制度とはいかなるものか。この授業ではこれらの問題を考える手がかりを、ヘーゲルの『法(権利)の哲学』に求め、現代の社会や国家のあり方について考える。

Keyword) *Hegel, civil society, nation*

Relational Lecture) “哲学思想基本研究Ⅰ(その2)”(0.5), “哲学思想基本研究Ⅲ(その2)”(0.5)

Notice) 演習形式で授業を進めるので、演習時間毎に予習が不可欠である。学生諸君の積極的な準備と参加・発表を期待する。

Goal) 社会や国家とは何か、等について自分で考え、討論することができる。

Schedule)

- 1.1 ガイダンス
2. 2~3 市民社会について(8):訴訟手続き
3. 4~5 市民社会について(9):福祉行政
4. 6~7 市民社会について(10):貧困
5. 8~9 市民社会について(11):職業団体
6. 10~11 国家について(1):国家の概念
7. 12~13 国家について(2):国家の理念
8. 14 国家について(3):国内公法
9. 15 レポートの課題提示
10. 16 総括授業

Evaluation Criteria) 毎回の出席状況、意見発表を基本に評価し、学期末に簡単なレポートを課す。

Re-evaluation) 実施しない

Textbook) 授業の時に資料を配付する。

Reference) ヘーゲル『法の哲学』II(中公クラシックス)

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218890>

Contact)

⇒ Ishida (2328, +81-88-656-7147, mishida@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 水曜 14時~15時)